

KINDAI KENCHIKU

November

Vol.78

2024

近代建築

11



特集 医療建築

高齢者の医療

監修 笈 淳夫

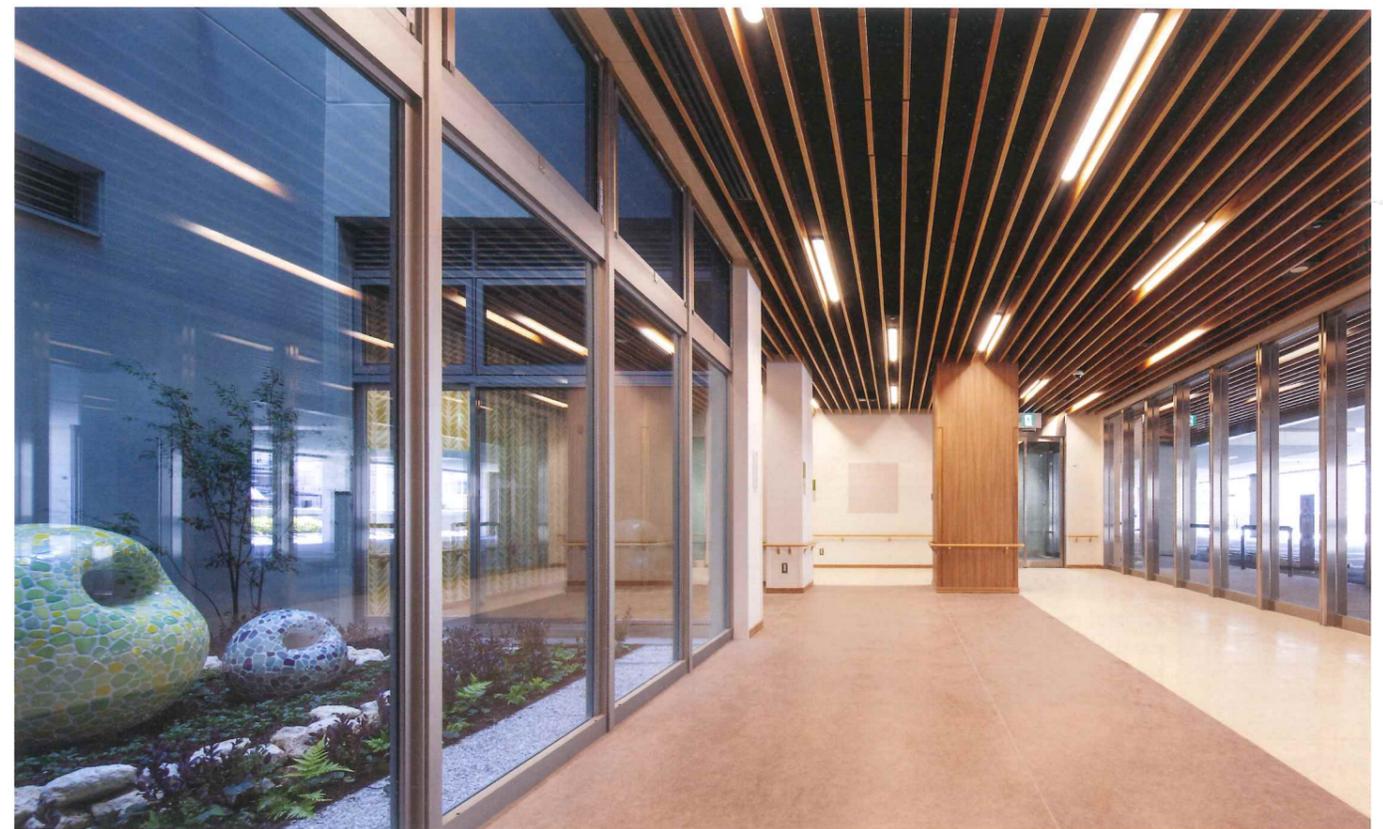
島市こども療育センター・広島市児童相談所 等

市東区

・ 監理 / 東畑・中電技術コンサルタント設計共同体
 / 五洋・増岡建設工事共同企業体



西側外観 左下/メインアプローチ 右下/保育園アプローチ 左側はファーストペンギンをイメージした施設名サイン



ウェイファインディングの助けとなる光庭のオブジェとメインエントランス

こどもを中心とした総合福祉センター

広島市のこども療育センター、児童相談所等からなる複合施設の現地建替プロジェクトである。児童相談所、児童発達支援センター（肢体不自由児、知的障害児、難聴児、発達障害児）、療育相談所（医療、外来、相談）、児童心理治療施設、青少年総合相談センター（分室）といったこどもの施設だけでなく、知的障害者更生相談所、発達障害者支援センター、心身障害者福祉センターデイサービスなどの成人も含めた施設で構成される。

機能強化により旧施設の約2倍の面積となることから、高層化を図りつつ、光庭やガラスブロックを用いた階段などにより明るい室内環境を確保しながら、北側をセットバックした形状や視線を緩やかに制御する木調ルーバーの設置などにより、周囲の住環境にも十分配慮した。

一わかりやすく親しみを感じられる施設づくり

各部門の入口には部門ごとに設定したテーマカラーを大きく配置することでわかりやすいサイン計画とするとともに、ウェイファインディングの助けとなる壁面アートや光庭のオブジェなどによって一目で自分の居場所がわかる空間づくりを行った。

また、広島県産杉のルーバー天井や受付カウンター、もみじや新幹線といった身近なモチーフを用いたサインなどにより、親しみを感じられる施設づくりを心掛けた。



左上/旧施設のモザイクタイル壁画を再現 左下/親しみを感じられる受付サイン 右2点/テーマカラーを大きく配置したサイン



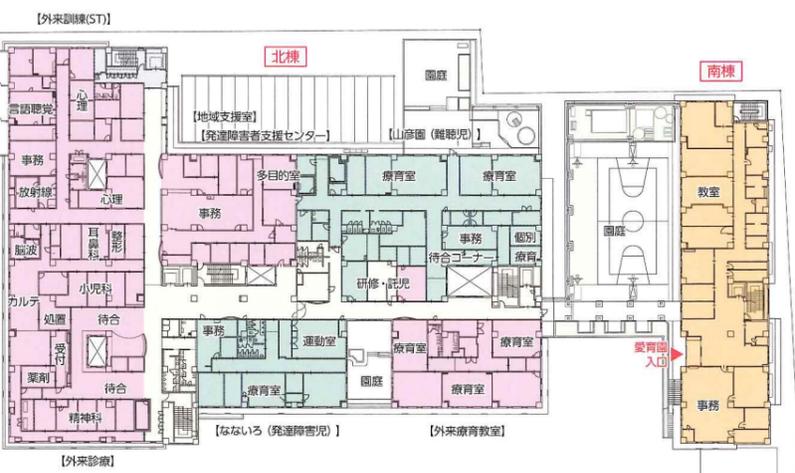
壁面アートのある診療所待合 親しみを感じられるフラッグサイン

機能配置とプライバシーへの配慮
 門は1フロアで機能が完結するように
 ニングし、さらに関連する部門は同一フ
 または上下階で連携できる位置に配置す
 ことで、施設全体としてつながりを重視し
 画としている。また、複雑な工事ローテー
 ンの整合を図るため、必要なボリューム
 配置検討を綿密に繰り返した。

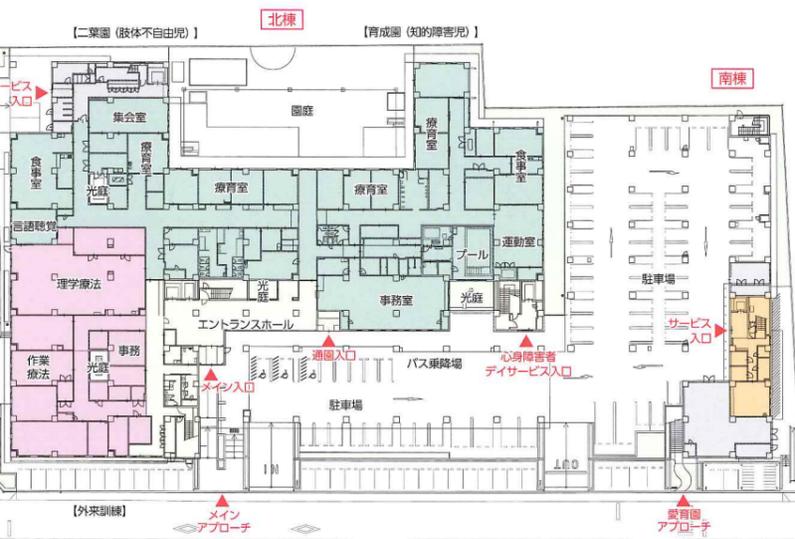
児童心理治療施設(愛育園)や大人の障害者
 施設である心身障害者福祉センターデー
 サービスは、ほかの施設とは利用者の特性
 が異なることから、職員間の連携を図りなが
 らほかの施設とはエントランスを別に設ける
 など動線を明確に分離し、利用者のプライバ
 シーに最大限配慮を行った。



3階平面図



2階平面図



1階平面図



一 障害児・者に配慮した災害対策と環境配慮
 災害時には見通しの良い直線状の廊下とわか
 りやすい階段配置によりスムーズな避難を可
 能とし、建物を分割する防火区画(安全区画)
 や屋上園庭などを設け、避難弱者の一時避
 難スペースとしている。
 また、非常用発電機の設置や受水槽、プール
 を利用した雑用水の確保、雑排水槽や備蓄倉
 庫の設置などにより3日間の機能維持が可能
 な計画としている。
 環境面では、体温調整が苦手な利用者に配慮
 し床暖房を積極的に取り入れながら、Low-E
 ガラスの採用や外壁の高断熱化など、様々な
 環境配慮への取り組みにより、CASBEE広島
 Aランクを取得している。

(脇田隆史/東畑建築事務所)



ガラスブロック窓を設けた明るい階段



山彦園 屋上園庭



広島県産材のルーバー天井の多目的ホール

施工計画

既存のこども療育センター、児童相談所等の機
 能を維持しながら、同一敷地内で約6年間の工期
 を3期に分け、まず1期(2018年9月~2020年
 1月)で南棟(6階建て)を建設した。2期(2020
 年2月~2022年1月)では既存建物の一部を解
 体し、その場所に北棟(6階建て)の半分を建設し
 た。3期(2022年2月~2024年3月)は残りの
 既存建物をすべて解体し、北棟の残り半分と南棟
 との連絡通路を建設して建物が一体となる計画で
 施工を行った。



2期工事状況



3期工事状況

広島市こども療育センター・広島市児童相談所等 データ
 所在地 広島市東区光町2-15-55
 主要用途 児童福祉施設、診療所
 建築主 広島市
 設計・監理 東畑・中電技術コンサルタント設計共同体
 東畑建築事務所
 担当/総括: 今野直史、脇田隆史 建築: 小林健司、
 寺尾達也、坂本裕樹(元社員)、寺田友里
 構造: 太田原克則
 電気: 中野 格、中島 毅 機械: 永田久子、石田正之
 (元社員)、三宅光義、安井さおり 監理: 山本森二
 積算: 土坂一平、桐野健治、木原英生
 中電技術コンサルタント
 担当/建築: 大田真志、畠 正和、小川修平
 構造: 片迫幹男(元社員)、福原健介
 電気 アイ・シー・エム
 担当/前橋山徹、平田圭吾(元社員)、井村 凌
 機械 山口衛調 担当/沖田一宏
 ランドスケープ E-DESIGN
 担当/忽那裕樹、山田 匡、近藤秀樹、和久珠生、
 松崎篤洋

今野 直史……このの なおふみ
 1965年大阪府生まれ。1987年大阪大
 学建築工学科卒業、同年東畑建築事務
 所入社。現在、同社企画本部理事企画
 統括

脇田 隆史……わきた たかし
 1967年石川県生まれ。1990年大阪
 市立大学建築学科卒業、同年東畑建築
 事務所入社。現在、同社本社オフィス設計
 室副室長

寺田 友里……てらだ ゆり
 1991年福岡県生まれ。2016年九州大
 学大学院人間環境学府空間システム専攻
 修士課程修了後、同年東畑建築事務所入
 社。現在、同社九州オフィス設計室技師

畠 正和……はたけ まさかず
 1974年広島県生まれ。1997年広島大
 学第四期卒業、1999年同大学大学院工
 学研究科環修了後、塩見設計(現 あい
 設計)入社、2006年中電技術コンサル
 タント入社。現在、同社地域デザイン課
 課長、広島大学工学部客員教授

建築監理 和企画設計 担当/山下和彦
 設備監理 アイムシステム研究所 担当/佐藤謙治
 施工
 建築 五洋・増岡建設工事共同企業体
 担当/佐藤 博(所長)、成瀬憲彦、森力也、石川 正、
 山田稔貴、末 宏美、石川晶大、福島功理、犬塚虎城
 電気 浅海電気・長沼電業社建設工事共同企業体
 担当/阿野圭一郎、和田浩志、山崎電哉、杉本謙太
 空調 新菱・中電工建設工事共同企業体 担当/尾松洋平
 衛生 広島啓発工業 担当/福本健太郎
 昇降機 フジテック 担当/有重利哉
 発電機 西部電工 担当/藤井貴浩、矢山哲也
 設計期間 2016年10月~2018年3月
 工事期間 2018年9月~2024年3月
 [建築概要]
 敷地面積 9,744.55㎡
 建築面積 6,672.43㎡(駐車場底等を含む)
 延床面積 22,024.59㎡(駐車場底等を含む)
 建ぺい率 68.48%(許容70%)
 容積率 196.88%(許容200%)
 構造規模 RC造一部S造 地上6階、塔屋1階
 最高高さ 23.99m
 軒高 23.39m
 駐車台数 102台
 地域地区 第一種住居地域、準防火地域
 [診療所概要]
 想定外来患者数 110人/日
 診療科目 全4科
 整形外科、小児科、耳鼻咽喉科、精神科
 [設備概要]
 電気設備 受電方式/6.6kV1回線受電 変圧器容量/
 6.6kV210-105V 1φ3W150kVA×3基、200kVA×3基、
 6.6kV/210V 3φ3W200kVA×1基、500kVA×3基
 予備電源/非常用発電機210V48kVA×1基、250kVA×1
 基、電灯コンセント設備、動力設備、中央監視設備、構内交
 換設備、構内情報通信設備、監視カメラ設備、テレビ共聴
 設備、誘導支援設備、入退室管理設備、音響・映像設備、モ
 ニタリング設備、雷保設備
 空調設備 空調方式/空冷HP(ビル用マルチ、外気処理空
 調機、個別)、空冷ガスヒートポンプ 熱源/空冷HPモジュール
 チラー+空調調機 温水式床暖房:空冷HP、電気式床暖
 房 換気/全熱交換器、他第1種・第3種換気(給気・排気フ
 ァン、中間ファン、天井扇他) 水フィルター式厨房フード
 その他/オゾン脱臭設備、冷媒漏れ検知、気化式加湿器、
 パネルヒーター、各種自動制御
 衛生設備 給水/受水槽(緊避対応) + 加圧給水ポンプ方

フリー打設や資材搬入は前面道路を片側通行
 規制して行った。前面道路は通学路、通勤車
 の抜け道となっているため、交通量の多い時間帯
 は通行規制ができなく、作業時間が限られるなか
 での施工となった。
 建物形状が複雑で上階のセットバックが多くなっ
 ており、屋上園庭も複数箇所あったため、外装・
 屋上工事が非常に多く、天候にも左右される
 なかで工程調整管理に苦労した。
 2期の途中からはコロナ禍となり作業員の感染対
 策を講じながらの工事となったが、最終工期に遅
 れることなく、発注者、設計・監理者、別途設
 備工事会社、施工協力会社の関係者と一致団結
 して無事に建物を完成することができた。

(佐藤 博/五洋建設)
 佐藤 博……さとう ひろし
 1970年岐阜県生まれ。1995年室蘭工
 業大学大学院建設システム工学修了、同
 年五洋建設入社。現在、同社中国支店
 工事所長

式、直圧給水(プール) 給湯/潜熱回収型ガス給湯器(マル
 チ式、個別)、個別電気式温水器 排水/公共下水道、宅内
 汚雑(屋内分流・屋外合流)、都市ガス/広島ガス その他
 /プールろ過(活性炭+紫外線滅菌)、衛生器具設備、自動散
 水設備、厨房器具設備
 防災設備 消火/スプリンクラー、連結送水管、広範囲2号
 屋内消火栓、移動式粉末、火災伝送防止、N2消火、消火器、
 自動火災報知、火災通報、非常放送、誘導灯 排煙/自然排煙
 昇降機 乗用13人乗(60m/分)機械室レス×1基、人荷共
 用24人乗(60m/分)機械室レス×2基、寝台用15人乗
 (45m/分)機械室レス×1基、寝台用15人乗(60m/分)機
 械室レス×1基
 撮影/ウエイカメラ 土井信行

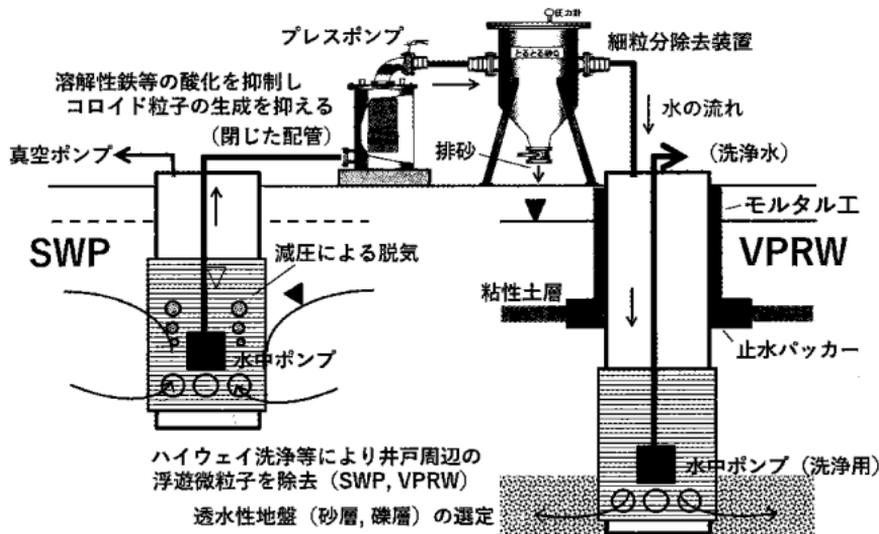


愛育園 適応指導教室

協力会社

解体工事	大前工務店
地質調査	東建シオテック
地下水処理工法(SWP工法)	アサヒテクノ
仮設工事	萩尾工業
鉄骨工事	小野建
PC緊張工事	建研
金属工事	エコロプラス
アルミ製建具工事	YKK AP
シャッター設置工事	三和シャッター工業
バルコニー/スライディングウォール/ガラス	小松ウオール工業
音響工事	日本環境アムニティ
造作・家具・木製建具工事	岡崎木材工業
家具・什器備品	オカムラ
アートワーク	アートココ
サイニング工事	日本サイン
外構工事・弾性舗装工事	ユニサス

スーパーウェルポイント工法と 真空プレス型リチャージ工法を 一体化した排水・処理（復水）技術



スーパーウェルポイント工法の発明者



株式会社 アサヒテクノ

本社 〒024-0322 岩手県北上市和賀町岩崎新田旭ヶ丘490-1

TEL 0197-73-6015

東京支社 TEL 03-6913-9137

<http://asahitechno.jp/>